

VIII 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」との対照表



環境報告ガイドラインの基礎情報		該当内容	記載頁
環境報告の基本的事項			
1	環境報告の基本的要件	報告対象組織の範囲、対象期間、適用ガイドライン	1
2	主な実績評価指針の推移	KPIや重点的に取り組む実績評価指標(環境負荷)	44-50
環境報告の記載事項			
1	経営責任者のコミットメント	学長メッセージ	2
2	ガバナンス	環境憲章、環境方針、エコロジカル・キャンパスの実施体制	3-4、12
3	ステークホルダーエンゲージメントの状況	SDGs推進室活動、地域連携報告	13-22、42
4	リスクマネジメント	環境負荷の考察、汚染予防・安全管理(法令順守)	44-50、51-56
5	ビジネスモデル	環境教育の推進、環境に配慮した研究	15、26-34
6	バリューチェーンマネジメント	グリーン購入法	52
7	長期ビジョン	学長メッセージ、環境憲章、環境方針、SDGsに係る中期目標・中期計画	2-4、14
8	戦略		
9	重要な環境課題の特定方法	資源・エネルギー投入量、環境負荷物質等の排出量、環境保全のコストと効果	44-50
10	事業者の重要な環境課題	環境憲章、環境方針、中期目標・年度目標、資源・エネルギー投入量、環境負荷物質等の排出量、環境保全のコストと効果	3、14、23-25、44-50
主な環境課題とその実績評価指標			
1	気候変動	CO2排出量、SOx排出量	45-46
2	水資源	水資源使用・排出量、水質管理	46
3	生物多様性	図書館・博物館展、SDGs推進室活動、研究紹介、総合環境副専攻	8、14-22、26-32、34
4	資源循環	学生委員会活動、試薬・資産リユース、大学生協の活動、リサイクル資源排出量、化学物質の投入量・排出量、グリーン購入法	35-41、43、48-49、52
5	化学物質	化学物質の投入量・排出量、関連法規の遵順守状況、化学物質の管理	49、51、53
6	汚染予防	学生委員会活動、美化活動、廃棄物排出量、医療廃棄物の管理、水質管理、PCB破棄、アスベスト処理	40-41、48-49、54-55